

## 変更契約の調書

工 事 名 市道川尻線 道路流出対策工事

当初

施 工 場 所 南陽市 赤湯 地内

請 負 業 社 名 株式会社松田組

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 道路嵩上工事 施工延長L=277m  
●土工 N=1式  
●排水工 N=1式  
側溝工 246m、集水桝 3基、L型擁壁 135m  
●舗装工 A=1,770㎡ ●補強土壁工 A=185㎡  
●安全施設工 N=1式 ●仮設工 N=1式

契 約 金 額 71,500,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工 期 着工 令和6年10月9日  
完成 令和7年3月28日

## 第1回変更

変 更 年 月 日 令和7年3月7日

変 更 金 額 ( 変 更 後 ) 77,987,800 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工 期 ( 履 行 期 間 ) 完成 令和7年3月28日

変 更 理 由

## 1. 進入路工について

当初、川尻川に架かる既設床版については、道路構築に伴い撤去再設置で計画していたが、現場で一部床版を撤去したところ、床版が劣化し、ひび割れが生じており、残りの床版についても調査したところ同様の劣化が生じていることから、再利用では構造に問題があると判断し、新たに床版を設置することで対応したい。

【当初】 【変更】

- ・既設床版撤去・再設置 N=15箇所 → N=0箇所(15箇所の減)
- ・組立床版(L2.5×W1.5×h0.23)L=-m → L=58.0m(58.0mの増)

また、上記変更に伴い、既設床版の撤去及びコンクリート殻処分について計上し、適切に処理したい。

【当初】 【変更】

- ・構造物とりこわし(機械施工、鉄筋)V=-m3 → V=27m3(27m3の増)
- ・コンクリート殻運搬処分(鉄筋) V=-m3 → V=27m3(27m3の増)

## 2. 排水施設工について

本工事による道路高の変更にもない、測点No.0+8.1~No.0+17.5区間の路面排水が民地側へ流入する恐れがあることから、この区間において道路側溝を追加し、排水対策に万全を期したい。

【当初】 【変更】

- ・道路用側溝(250×250 T-25)L=-m → L=9.6m(9.6mの増)
- ・側溝蓋(コンクリート製、鋼製) N=-枚 → N=19枚(19枚の減)

## 3. 擁壁工について

道路構築に伴い、住宅側への河川の溢水を防ぐため道路側と同様の高さとなるよう河川の嵩上げを計画していたが、河川天端の再調査の結果、当初計画の擁壁の規格では高さが足りないことが判明したため、使用する擁壁を見直し、適正な高さとなるように変更したい。

【当初】 【変更】

- ・L型擁壁工(h=500) L=135m → L=73m(62mの減)
- ・L型擁壁工(h=750) L=-m → L=39m(39mの増)
- ・L型擁壁工(h=1000) L=-m → L=26m(26mの増)

## 4. 週休2日確保工事について

当初、本工事は週休2日確保対象工事とし、経費の補正を行っていたが、受注者より週休2日を確保できない旨の届け出があったことから、経費の補正を除いて工事費を適切に計上したい。

## 5. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。